

## 令和4(2022)年度特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害状況等について

令和5(2023)年5月26日  
環境森林部自然環境課・農政部経営技術課

- 令和4(2022)年度は、公園、住宅地等において新たに2,485本の被害木が確認された。
- 果樹園では、被害樹率は昨年度と同様であった。
- 拡散防止を図るため、市町と連携して県全域での監視と更なる防除対策を実施していく。

### 1 公園、住宅地等における新規被害木数

年度	サクラ (本)	その他※ (本)	計 (本)
H29(2017)	6	2	8
H30(2018)	150	69	219
R元(2019)	300	99	399
R2(2020)	544	90	634
R3(2021)	835	144	979
<b>R4(2022)</b>	<b>1,923</b>	<b>562</b>	<b>2,485</b>

※ モモ、ウメ、プラム等

### 2 被害確認市町における果樹園の被害発生状況調査結果

年度	被害 樹率(%)	被害樹種	備考
H29(2017)	7	モモ	佐野市及び足利市(モモ)：全樹調査
H30(2018)	19	モモ	佐野市及び足利市(モモ)：全樹調査
R元(2019)	19	モモ、ウメ	佐野市及び足利市(モモ)：全樹調査 栃木市(ウメ)：被害園周辺を調査
R2(2020)	17	モモ、ウメ	佐野市及び足利市(モモ)：全樹調査 栃木市(ウメ)：被害園周辺を調査
R3(2021)	17	モモ、ウメ	佐野市、足利市(モモ)：抽出調査 栃木市(ウメ)：被害園周辺を調査
<b>R4(2022)</b>	<b>18</b>	モモ、ウメ、スモモ	佐野市、足利市(モモ)：抽出調査 栃木市、宇都宮市、鹿沼市(ウメ)、 下野市(スモモ)：被害園周辺を調査

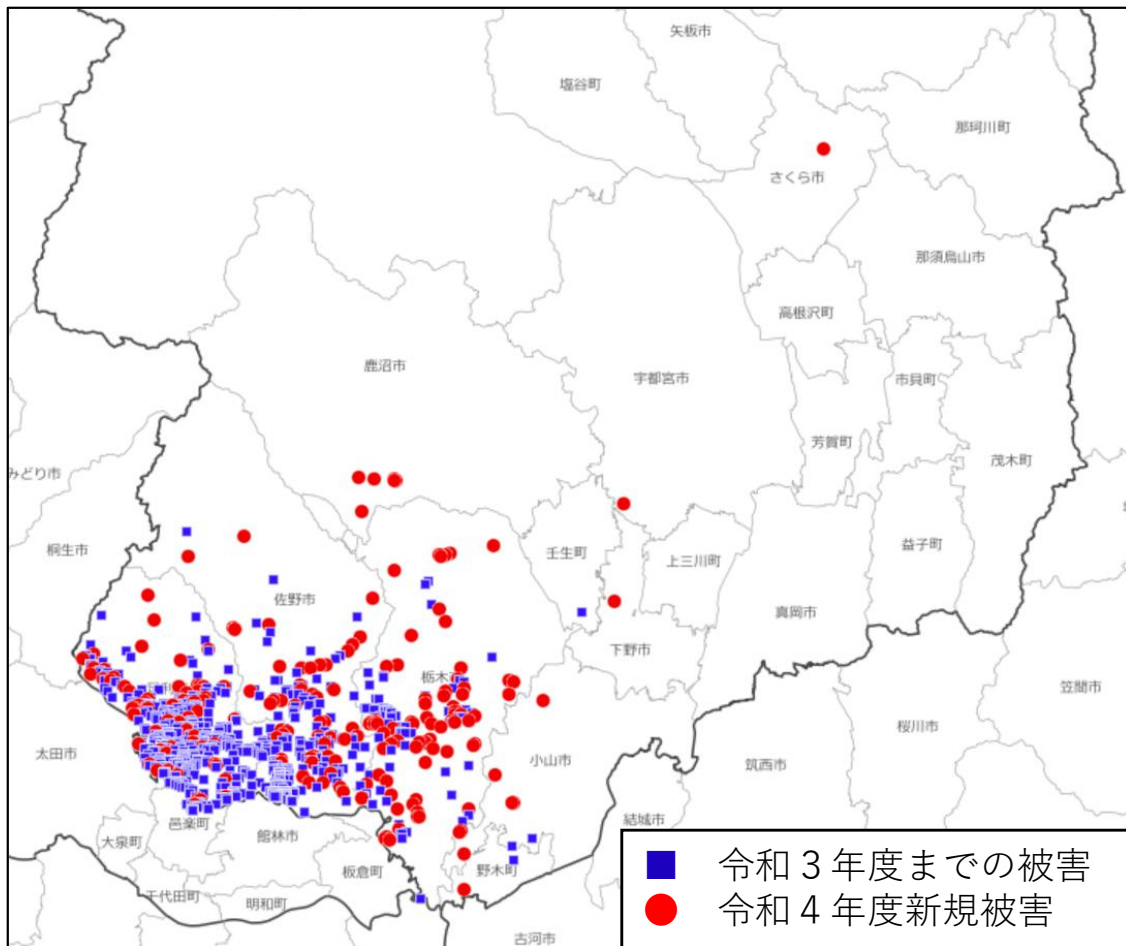
注) 被害樹率 = 被害樹数 / 調査樹数 (被害樹種)

### 3 令和5(2023)年度における県の取組

項目	公園、住宅地等における取組	果樹園における取組
防除対策	・資材の配備 ・被害木伐採への補助※ ・市町と連携した監視と防除	・農業者への防除指導、ネット・農薬や伐採等の防除支援 ・農業試験場における試験研究(防除方法の検討等)
体制整備	・外来種被害対策協議会(県・全市町)	・関東地方における被害発生都県による会議
その他	・チラシ等による県民への注意喚起	・防除対策マニュアル等による駆除方法の周知徹底 ・被害調査の実施

※ 補助率の引上げと事業費の増額

## 栃木県におけるクビアカツヤカミキリ被害確認箇所



## 被害確認市町の推移

年度	市町
H29(2017)	足利市、佐野市
H30(2018)	足利市、栃木市、佐野市
R元(2019)	足利市、栃木市、佐野市、小山市
R 2 (2020)	足利市、栃木市、佐野市
R 3 (2021)	足利市、栃木市、佐野市、小山市、壬生町、野木町
R 4 (2022)	足利市(1,743)、栃木市(390)、佐野市(299)、小山市(27)、野木町(14)、宇都宮市(0)、さくら市(1)、鹿沼市(11)、下野市(0) 計 9 市町 2,485本

注1：カッコ内は果樹園以外の新規被害本数

注2：下線市町は、果樹園の被害も発生

(参考) 両毛地区における被害確認状況 (令和2(2020)年度)

